

-----11月14日-----

## 今週のアウトルック (11/14 ~ 11/18)

先週はイタリア国債の金利急騰によるリスク回避色が強くなった一週間でした。週中盤ギリシャ問題がイタリアに飛び火した形で、イタリア国債の金利が7%付近まで上昇し、ユーロ売りが加速しました。その後、イタリア国債の入札が無事終了したことを受けて、金曜日にはユーロの買い戻しが進みました。今週もイタリア国債の入札の動向により、神経質な展開が予想されます。

ドル円は、先週火曜日には死守していた78円付近を突破され、週末には77円付近まで下落しています。10/31に行われた介入からほぼ半分にまで戻した形となっています。

今週は再び日銀の介入を警戒しながらの投機筋の売りとなりそうですが、大規模な介入がなければ、76円あたりまで下落してしまう可能性が高いかもしれません。

ドル円の予想レンジは76円から78円です。

ユーロは、イタリア国債の動向を見ながらの動きとなりそうです。売り優勢はひと段落したようですが、積極的に買うまでには至っていないようです。ニュースに左右されやすいレンジ的な動きになる可能性が高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは105円から107円です。

ポンドは、ユーロの動向が再び不透明になったことから、上昇トレンドは一休みといった感じです。しばらくレンジ的な動きが続く可能性が高いように思います。

ポンド円の予想レンジは123円から125円です。

今週は日銀の介入やイタリア国債の動向情報など、突発的事項に左右されやすい展開となりそうです。

### \* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。